



広報 ひたちおた

令和6年
2024
4月号

No.749

令和6年度
施政方針

健康で快適な
市民生活の実現



安全安心な
まちづくり



広報
ひたちおたが
WEBでも読める



カーボン
ニュートラルの
推進



「持続可能な
魅力溢れるふるさと常陸太田」の
実現を目指す

令和6年度

施政方針・ 当初予算の 概要

少子化
人口減少対策



デジタル化の
推進



活力ある
産業づくり



市制施行70周年・
合併20周年記念事業



市からのお知らせ.....P16
おいでよ!スポーツ少年団.....P23

令和6年度

「持続可能な魅力溢れるふるさと常陸太田」の実現を目指します！

施政方針・当初予算の概要

「安全安心なまちづくり」「健康で快適な市民生活の実現」「少子化人口減少対策」「活力ある産業づくり」の4つの重点施策をさらに推進するため、主要事業をご説明します。また、国が推進する「デジタル化」と「カーボンニュートラル」に取り組むほか、令和6年度特別事業として「市制施行70周年・合併20周年記念事業」を展開します。

ここがポイント！ 令和6年度の主要な取り組み



新規！ 災害時避難行動支援対策として、支援者が安心して支援活動ができるよう全国の自治体に先駆けて「避難支援時自動車保険」に加入します。

◆ 近年の集中豪雨等による想定外の災害に備え、急傾斜地・道路法面対策および内水対策を継続して実施します。内水対策については、被害を未然に防止するため、内水氾濫の確率調査および排水ゲート整備の基本設計を実施するとともに、新たに建設課内に内水対策を取り扱う専門部署を設置します。



自動運転EVバス
“じょっピー”

◆ 本年2月に運行を開始した自動運転EVバスの運転範囲拡大に向け、実証実験を行います。

◆ 予約型A1乗合タクシーの運行エリアに里美地区を加え、市内全域へと拡大するとともに、運行日数、運行台数を拡大します。

POINT
01

安全安心なまちづくり

(1) 災害に強いまちづくり
利便性向上を図る

(2) 市民生活の安全確保や

POINT
02

健康で快適な市民生活の実現

新規! 路線バス・タクシー運転手を確保するための就労奨励金を交付します。

◆ 通勤や緊急時の対応に重要な路線として、市民生活の安全確保や利便性向上、物流の効率化を図るため市道0139号線の整備計画的に進めます。



(3) 上下水道の整備

◆ 災害等の緊急時においても、水道水を安定して供給できるよう老朽化が著しい水道施設の更新や適正な管理を行います。

◆ 四季の丘はたそめ区域における公共下水道の抜本的対策を、令和7年度中の完了に向けて進めます。

(1) 健康寿命の延伸

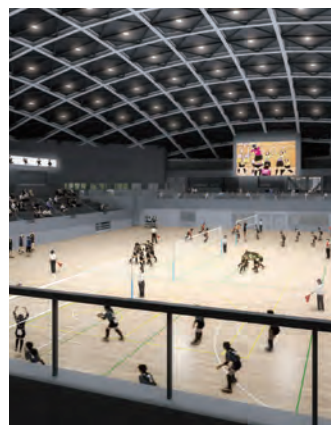
◆ フレイル対策を引き続き実施するとともに、シニア世代の健康づくりを推進するため、「節目人間ドック補助」の対象年齢を拡大します。

◆ 疾病予防と重症化防止を図るため、地域包括ケアシステムの一層の推進を図ります。



(2) 運動施設の充実

◆ 新総合体育館の令和9年度竣工に向けて、建築工事実施するとともに、施設周辺道路照明・案内板等の検討を進めます。



◆ 令和7年度中の完成を目指して町田運動公園の整備工事を進めます。

◆ 水戸ホーリーホックおよび茨城ロボッツと連携した、プロスポーツを活用したまちづくりに努めます。

町田運動公園イメージ図



POINT
03

少子化人口減少対策

(1) ニーズに合った

事業展開

◆子育て日本一を目指し、切れ目のない子育て世帯への支援や教育活動の充実を図ります。

◆「こキララ」では、4月から健康づくり推進課で行っていた乳幼児健診などの事業も行うことで、母子保健・児童福祉のワンストップ窓口にして、子育て世代の利便性を高めます。

◆新たな事業として、妊娠出産や子どもの成長、発達に不安を抱える方を対象にサポートプランを作成するなど、包括的な子育て支援の充実を図ります。



(2) 移住定住の促進

◆J-T跡地の整備を進め、令和8年度分譲開始を目標に、各部署が連携して事業を推進します。

(3) 学校教育の充実

拡充! 中学生が英語検定を受検する際の検定料の助成金額を拡充することで、英語教育の充実を図ります。

◆支援が必要な児童生徒を対象に介助員の増員と心理判定員を設置します。

◆不登校児童生徒およびその家族を対象に、市独自にスクールソーシャルワーカーを増員します。

◆生徒数の減少やニーズの多様化に伴い運営が困難になっている部活動について、地域クラブへの移行を進め、集団活動の中で豊かな人間性や社会性を育成する環境の確保に努めます。

POINT
04

活力ある産業づくり

(1) 産業の活性化と

雇用環境の整備

◆農業担い手支援事業および中小企業ビジネスチャレンジ応援事業を実施します。

新規! 常陸秋そばのブランド化に向け、常陸秋そば発祥の地のモニメント整備や、有名そば店に本市産の常陸秋そばを提供する等の働きかけを行います。



(2) 交流人口の拡大

新規! 竜神大吊橋の塗装工事および架橋30周年の記念イベントを実施します。

◆太田城周辺の整備に着手し、歴史的、文化的価値の保存と活用により、賑わいの創出を図ります。



POINT
05

市制施行70周年・ 合併20周年記念 事業

◆記念式典の開催や姉妹都市、友好都市との交流事業を実施します。

◆例年行っているイベントに、記念の年ならではの特別事業を追加して一層盛り上げます。

◆市民の皆さんの思い出となるような市町村合併事業を実施します。



POINT
06

デジタル化の 推進

誰一人取り残さない
デジタル化の実現

◆デジタルデバインド対策を行うとともに、DXアドバイザーを活用し、行政サービスのオンライン化など、市のデジタル化を総合的に推進します。

◆令和6年度に導入した「じょうづるさんPay」が市民生活においてさらに浸透するよう、機能や操作性の向上を図ります。



POINT
07

カーボンニュートラルの 推進

カーボンニュートラルの
取り組み

◆令和4年9月の「ゼロカーボンシティ宣言」の実現に向け、関連する計画に基づき、ゼロカーボンシティの推進を図ります。

◆カーボンニュートラル基金を活用し、市民等の活動に対し顕彰を行います。

◆講演会やパネルディスカッション等を実施し、広く意識の啓発を図ります。



city.hitachiota.ibaraki.jp

施政方針の原文は、
市ホームページから
ご覧いただけます。

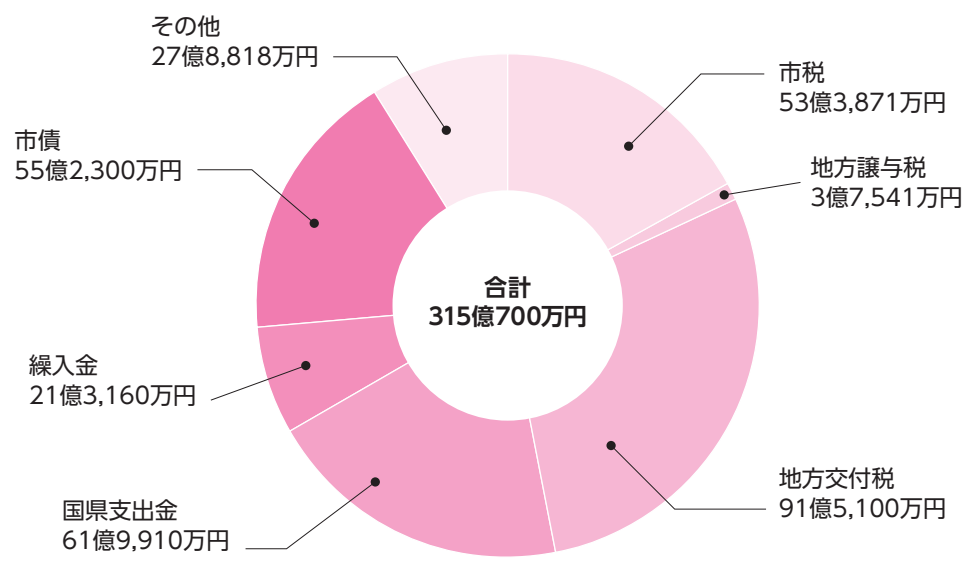


令和
6年度

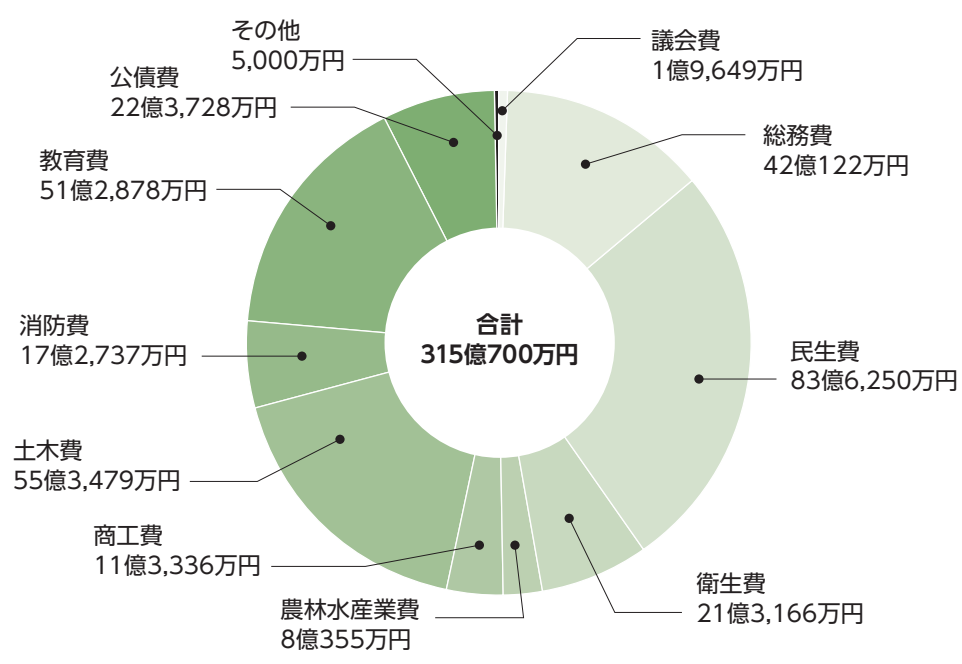
当
初
予
算
の
概
要

前述の各種事業の推進に加え、事業の「選択と集中」により、
将来の常陸太田市のための礎の年となるよう予算編成を行いました。

一般会計歳入の内訳



一般会計歳出の内訳



一般会計	315億700万円	前年度比: 23.8% ↑
特別会計・公営企業会計	175億1,576万円	前年度比: 1.4% ↑
予算総計	490億2,276万円	前年度比: 14.7% ↑



特別会計・
公営企業会計の
内訳

特別会計		金額	公営企業会計		金額
国民健康保険	53億7,363万円	水道事業	18億7,774万円		
後期高齢者医療	9億5,388万円	工業用水道事業	1億2,011万円		
介護保険	62億2,893万円	簡易水道事業	4億8,836万円		
小計	125億5,644万円	下水道事業等	24億7,312万円		
		小計	49億5,933万円		

*表中の数値については、万円単位に四捨五入しているため、金額・合計等が一致していない場合があります。



おめでとうございます



常陸太田リトルシニア
全国大会出場

中学硬式野球チームの常陸太田リトルシニアが、東関東支部秋季大会および関東連盟秋季大会で優秀な成績を収め、「第30回日本リトルシニア全国選抜野球大会」への出場権を獲得しました。チーム発足以来、初の全国大会出場となります。全国大会は、3月25日～31日に大阪府で開催されます。



TOPICS

第11回いばらきっ子郷土検定
県大会に太田中学校が出場

2月3日、ザ・ヒロサワ・シティ会館で県教育委員会主催の「第11回いばらきっ子郷土検定県大会」が開催されました。市からは、代表校として太田中学校が出場し、応援団を含めた生徒10人が参加しました。大会では、抜群のチームワークで1回戦を1位で突破し、準決勝に進出、見事優秀賞を受賞しました。



里美に伝わる昔ながらを体験
(上深荻・大菅町)

2月25日、上深荻大菅コミュニティセンターで「里美に伝わる昔ながらを体験しよう」が開催され、地域内外から約60人が参加しました。参加者は、けん玉や竹馬など昔ながらの遊びや餅つき、まゆ玉づくりを体験しました。また、昼食には、豚汁やお餅をいただき、地域や世代を超えた交流の場となりました。



奥久慈の花桃をPR

2月26日、J A常陸奥久慈枝物部会の皆さんが、出荷最盛期を迎えた奥久慈の花桃を市役所に届けてくれました。届けられた花桃は、太田西山高校の生徒が生け込みを行い、市役所ロビーに飾られたほか、市内の保育園、こども園などに配布されました。



災害ボランティアセンター 運営研修会を実施

3月3日、交流センターふじで災害ボランティアセンター運営研修会が開催されました。これは、災害時におけるボランティア活動支援の資質向上のため社会福祉協議会が開催したもので、一般参加の市民や関係機関の職員などが参加しました。「災害ボランティアセンター」に関する講義のあと、ボランティア役・運営役等に分かれて運営訓練を行い、訓練後には講師の米澤智秀さんから講評を受けました。参加者は、具体的な改善策を学ぶとともに災害時の支援活動への意識を高めました。



中学校生徒会が能登半島 地震被災地へ義援金を贈りました

3月5日、市内中学校の生徒会が各校で募金活動を行い、合同で能登半島地震被災地へ義援金を贈りました。太田中、峰山中、世矢中、瑞竜中、金砂郷中、水府小・中、里美小・中学校の各校では生徒会（児童会）を中心にポスターの掲示や登下校時に声かけをするなど募金活動をしてきました。7校からの義援金36万2304円は、茨城新聞社常陸太田支局を通じて能登半島地震被災地へ届けられます。



(後列左から)滝教育長、曾根一花さん(瑞竜中)、石川紗良さん(金砂郷中)、磯崎鈴夏さん(峰山中)、井上颯人さん(水府中)
(前列左から)根本蒼乃さん(世矢中)、茨城新聞社飯田勉さん、森本菜さん(太田中)、大金樹里さん(里美中)



**水戸の梅まつりで
ひたちのおおたチーズを販売**

3月上旬に開催された、水戸の梅まつりでひたちのおたチーズの販売を実施し、多くの方にチーズを手にとっていただきました。当日は、通常商品のほか、特別商品としてフルーツソースをかけたフロマージュブランを販売し、用意していた分は完売となりました。皆さんもひたちのおたチーズをぜひご賞味ください。



日本一の常陸秋そばを楽しむ会

3月10日、交流センターふじで第23回日本一の常陸秋そばを楽しむ会が開催されました。講演会や太田西山高校の生徒によるそば打ちの講演のほか、第28代全日本素人そば打ち名人の掛札久美子さん（市内在住）等による実演と解説が行われ、匠の技を参加者に披露しました。昼食には、打ちたてのそばが参加者に振舞われ、常陸秋そばの味わいを堪能しました。



太田進徳幼稚園でサッカー教室

3月14日、太田進徳幼稚園で水戸ホーリーホックのアカデミーコーチによるサッカー教室を行いました。ボールに慣れることから始まり、ドリブルやシュートなど基本的な動きを教わったあとはチームに分かれて点数を競い合いました。短い時間の中で、子どもたちは元気いっぱいボールを追いかけて、サッカーを楽しんでいました。



常陸農業協同組合様より

◆令和6年度市立小学校新1年生へ
交通安全帽子



温かいご支援
ありがとうございます



常陽銀行太田支店様より

◆令和6年度市立小学校新1年生へ
防犯ブザー



太田地区交通安全協会様、 太田警察署様より

◆令和6年度市立小学校新1年生へ
交通安全傘、お守型反射材
◆令和6年度市立中学校新1年生へ
反射材付タスキ



いばらきコープ 生活協同組合様より

◆令和6年度市立小学校新1年生へ
ランドセルカバー



水戸ホーリーホック

PR大使活動のキックオフミーティング!

水戸ホーリーホックの練習拠点であるアツマーレ(城里町)にて、ホームタウンPR大使のお2人と今後の活動のためのミーティングを行いました。ご自身のことや常陸太田市のことなどをお聞きしましたのでご紹介します。



ヤマダ ナオ 背番号
山田 奈央選手 **4**
DF

常陸太田市のPR活動をとおり、もっと水戸ホーリーホックを知ってもらえるように、自分たちが切り口となっていければいいと思います。

趣味

料理をするのが好きです。最近だと生姜焼きを作りました。

常陸太田市の第一印象

バンジーのイメージがあります!

常陸太田のここが気になる!

フルーツ全般が好きで、「いちごハウス」が気になります。

試合での注目ポイント!

守備なので守りのプレーに注目してほしいです。



ノセ リュウセイ 背番号
野瀬 龍世選手 **13**
MF

自分たちからたくさん常陸太田の魅力を発信して、市民の皆さんに応援にきてもらえるように頑張りたいです。

趣味

家でゆっくり読書をするのが好きです。

常陸太田のここが気になる!

そばを食べてみたいのと、そば打ちを体験してみたいです。常陸青龍も気になります。

試合での注目ポイント!

ドリブルや攻撃プレーに注目してほしいです。



常陸太田の観光ガイドを真剣に読むお2人



観光イベントのPRのために動画撮影にご協力いただきました。動画は市公式SNSで公開予定です!



PR大使の山田選手、野瀬選手の応援、そして水戸ホーリーホックを盛り上げていきましょう!

今年もやります! 『常陸太田市の日』

昨年に引き続き、今シーズンも水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会による「市町村の日」を実施します。試合日程や関連イベントなど詳細は決まり次第お知らせします。

